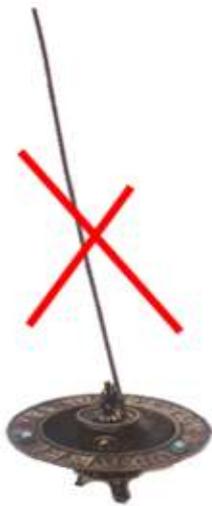
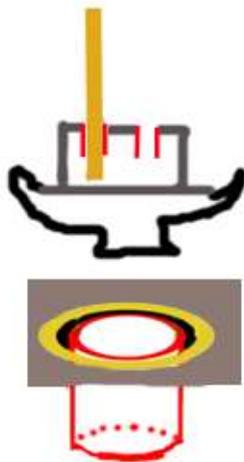


お線香がまっすぐ立つよう、お香立ての穴に パイプをとりつけようの巻～♪

旧ロット



新ロット



お線香を穴に刺しても、金属板に穴が開いてるだけの為、お香がナナメに傾いてしまう、残念なお香立て。
サプライヤーに相談すると、それでは補助にパイプを取り付けましょう、と言う事に。
しかし、工場には適当なパイプがなかったらしく、金属板を丸めてパイプ状にしたものを取り付けてくれました。但し、取りつけるのは穴の真下ではなく内側の為、そのまま取り付けたらこれまでの穴より狭くなって、お香が差し込めません。なので、そうはならないよう、あらかじめ穴をこれまでよりも大きく開けておき、パイプはこれまでの穴と同じぐらいの径になるようにしてあるのです。

必然、**旧ロットにパイプを取り付けるなら、穴を拡張してから**…となりませんが、ウツカリ失念。わざわざ旧ロットをネパールに持参して改造して貰ったら、お香の立てられないお香立てが完成、トホホ…。取り付け前に、穴を拡張するよう、御願ひするのを忘れてました。

結論、パイプが寸足らずな事もあって、まっすぐは無理ですが、これまでは断然違って、まっすぐに近くなりました。サプライヤーさんと工場のみなさん、有り難う～♪